

(6) ボウリング

1 招集

ボウリング会場で受付後、競技役員の指示に従い、各ボックスに移動する。

※会場受付で「ボウリングシューズ」「使用ボール」の指示を受けること。

2 競技方法

(1) 競技は、シングルレーン形式（1つのレーンで投球）で行う。

(2) 競技はすべてスクラッチ（ハンディキャップなしの記録）2ゲームとし、その合計得点により順位を決定する。

(3) 原則として、同一レーン4人までとし、1フレームごとに交代で投球する。

(4) 隣り合ったレーンで、同時に投球姿勢に入った場合は、右側レーンの選手を優先する。

(5) ファウルラインを越えても意図的なものでない限りファウルとしない。

※競技者は、介助者なしに投球できることを原則とする。

※競技は、すべて競技役員の指示で行い、オートマチックスコアラーの操作、個人記録カードは、すべて競技役員が行う。

※投球練習は、競技開始前に競技役員が指示する。

3 その他

(1) 選手および介助者は、指定時刻までに会場に直接集合する。

※競技会場において開始式を行い、競技上の注意、会場での注意などを説明する。

(2) 選手は、競技中ボウラーズベンチを離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、必ず競技役員に申し出る。

(3) 選手は、ソックスを必ず履くこと。

(4) 貸し靴代は参加者負担（300円）とし、各自受付前に用意しておく。

(5) ボウラーズベンチの立入りは、選手と競技役員とする。

※ただし、あらかじめ定められた介助者は、競技役員の指示によりボウラーズベンチ内の立入りおよび競技の補助を認める。

(6) 競技を観戦する場合は、コンコースに立ち入らないよう注意する。

(7) 表彰式は、競技終了後に行う。

※競技終了後、ボウリング場内の「シューズ」「ボール」は速やかに指定の場所に返却する。

※外ズックを入れる袋を持参すること。